



探究学習へ向けたワークショップでアイデアを見合い考えを深める生徒たち

地域課題解決 広い視野で

蘇南高生ワークショップ

南木曾

南木曾町の蘇南高校
2年生33人はこのほ

ど、地域課題の解決に

向けて学びを深める

「総合探究」の導入と

なるワークショップを

校内で行った。約1年

間をかけて取り組んで

いくのを前に、自分に

合ったテーマを見つけ

る視点の持ち方につい

て考えを深めた。

社会とつながる教育

環境づくりに取り組む

地域・教育魅力化プラ
ットフォーラム（松江

市）の長谷川勇紀さん
が講師を務めた。生徒

たちは「スポーツ」
「漫画」など自分の関

心のあるものを書き出
し、そこから連想され

るものを放射状に書き
加える「マインドマッ

プ」を作りアイデアを
広げていった。

長谷川さんは、発想
次第で自分の好きなも

のを何かのために生か
すことができ、信じて

考えを深めていくこと

が大切と説明した。

「教室を飛び出して実
践を繰り返し、新しい

学びを得ていってほし
い」と呼び掛けた。

亀山ちひろさんは
「他の人の考えを見て

気づきがあった。不安
もあるけれどゴールを

目指して学びを深めて
いきたい」と話した。

生徒たちは数名のチー
ムを組んで探究活動を

していく。

（大高崎慧）